

明日の自分をもっと元気に！



認知症の人や

その家族が

「自分の希望」

を地域で発信

できる場



岡山市

の

チーム

オレンジ

南区興除中学校区



まじで かいてき

## MKあおぞら教室 さくら組

次の内容で開催しています。

開催日 毎週火曜日

時間 午前10時～午前12時

場所 曾根学区  
認知症サポーターの自宅

### チームの特色

令和3年11月に立ち上がった「あっ晴れ！もも太郎体操」の集まりの場であつた仲間がメンバーになった活動。

認知症の人や家族、メンバー1人ひとりの「やりたい」がつながり、令和4年10月にチーム名が決まり、12月20日から本格的な活動が開始。認知症サポーターの自宅の一角でコーヒーやお菓子を食べ、みんなが楽しみながらできる活動をしています。

「分からなかったら聞けること。聞ける雰囲気がいい。」

「自分のために人にボランティアできることがいい。」

（認知症当事者）

「認知症は誰でもなること」

「みんなの『やりたい』ことが大切」（認知症サポーター）

みんな可愛がってくれるから、いつも楽しみなの。



チームのアイドル さくらちゃん

# 岡山市の誰もが 自分の希望を叶える地域へ

## チームオレンジとは

認知症の人が住み慣れた地域で暮らし続ける上での色々なバリアを減らしていく取り組みをすすめ、地域・企業・医療・福祉を含めた関係者と協力者のもと、「認知症の人がどう暮らしていきたいか」の「声」を聞いた地域づくりの活動です。

## 活動の、今までとこれから

今まで

受け手と  
支え手

本人より  
支援者の意向

社会資源の  
少なさ

本人のニーズに合わない  
具体的な活動に  
つながらない

(チームオレンジ)

これから

本人の「声」  
を聴く

サポーターが  
できる範囲で

共に活動を  
考えることから

本人のどう暮らしたいかの  
「声」を聞いた、  
地域づくりへ  
(ニーズに合った具体的な活動)

## チームオレンジで目指すこと

本人の「希望」が  
実現できる岡山市へ

認知症の人≠支えてあげる存在  
認知症の人＝ともに生きる地域・社会の一員

本人と家族の  
社会的孤立をゼロに

介護保険サービスだけが社会資源じゃない  
診断前後の「空白期間」をなくそう！

認知症サポーターと一緒に  
地域で必要なチームをつくる

自分も安心して生活できる岡山市

## 認知症サポーターになりませんか？

認知症のことを正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者・理解者です。  
認知症サポーター養成講座（無料）を修了いただいた方にサポーターとなっていていただきます。講座は定期的実施しています。興味のある方は、（公財）岡山市ふれあい公社地域包括支援課（086-274-5136）へお問合せ下さい。

